

## 【Smart Star L ご購入前ご確認事項】

《LL3098HOS 用》

ご購入前に以下の内容をご確認いただき、ご署名をお願いいたします。

No.	項目	内容	チェック
1	電力契約	Smart Star L は、通常お得な夜間電力を利用して充電を行います。この時、約 3kVA の電力を使用します。同様にお得な夜間電力でお湯を沸かすエコキュートや夜間にエアコンを多用されるなど夜間に多くの電力を使う場合は、十分に充電が行われない場合があります。余裕のある電力契約をお願いいたします。	<input type="checkbox"/>
2	分電盤	Smart Star L を取り付ける際には、新たにブレーカを取り付けます。このブレーカを取り付けは、新たに分電盤を設けることとなります。(既存の分電盤にこのブレーカを取り付ける空間がある場合は不要です。)	<input type="checkbox"/>
3	負荷容量	停電時の最大負荷容量は 3kVA です。使用機器の合計電力が 3kVA を超えた場合、出力を停止します。	<input type="checkbox"/>
4		Smart Star L の出力には 50A(最大電力 10kVA)のブレーカを取り付けます。接続機器の合計がブレーカの容量を超えた場合は、ブレーカが落ちる可能性があります。ブレーカの容量を超えないように停電時にバックアップする特定(重要)負荷と、バックアップを行わない一般負荷に分割した工事を推奨します。	<input type="checkbox"/>
5	蓄電池出力	Smart Star L の放電電力は最大 3kVA です。これを超えた負荷に対しては、系統からの購入電力や太陽光発電電力を使用します。停電中に最大出力を超えた場合は出力を停止します。蓄電池出力は電池残量や電池の温度により制限される場合があります。	<input type="checkbox"/>
6	保護機能	以下のような場合機器の保護のために一時的に動作の抑制や、停止させることがあります。一時的停止した場合は自動で復帰する場合と、エネルギーモニターの操作が必要な場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>夏場の気温が高いため Smart Star L 内部の温度が上昇した場合</li> <li>冬場の気温が低いため蓄電池の温度が下がった場合</li> <li>停電時に過電流を検出した場合</li> <li>充電時の充電終了付近や、放電時の放電終了付近</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
7	蓄電池容量	Smart Star L の使用可能な容量は 8.8kWh(新品時)です。この容量のおよそ 5%はシステム保護用のため、使用することはできません。また、使用可能な容量は繰り返し使用することで減少していきます。	<input type="checkbox"/>
8	放電停止残量設定	放電停止残量設定により非常時のために残しておく電池容量を設定することが出来ます。停電発生時に使用する電力を考慮し、放電停止残量設定を行ってください。 放電停止残量設定は連系時用と停電時用を個別に設定できます。連系時用と停電時用を同じ値に設定し、放電停止残量に到達した状態で停電すると自動的に電力は供給されません。エネルギーモニターを操作し、停電時放電停止残量設定を下げる必要があります。	<input type="checkbox"/>
9	充電時間	Smart Star L の充電時間は通常 3.5 時間程度です。充電時間は気温や使用環境によってはこの時間以上にかかる場合があります。設定されている充電時間中に充電が終了しない場合があります。	<input type="checkbox"/>
10	設置	Smart Star L は日本国内のみに設置できます。	<input type="checkbox"/>
11		Smart Star L は、インターネット回線に接続することで以下のような機能を提供します。ご家庭のインターネット回線にエネルギーモニターの接続をお願いします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>装置のリモート保守</li> <li>装置の状態監視</li> <li>ファームウェアの更新による新しい機能の提供</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
12		Smart Star L は、建物北側の直射日光の当たらない場所に設置して下さい。直射日光により機器内部の温度が上昇し、機器の保護のため動作を停止させることがあります。	<input type="checkbox"/>
13		Smart Star L の塩害による故障や損傷は、保証期間であっても有償となります。また重塩害地域には設置できません。塩害地域に設置する場合は、直接潮風があたり、雨などにより塩分が流される(もしくは定期的に水道水で洗浄)場所に設置して下さい。 ※重塩害地域：外海の海岸線から 500m 以内、沖縄・離島は 1km 以内。	<input type="checkbox"/>
14	電池の温度が-10℃を下回る場合は、充放電動作を電池保護のため停止させます。長期間そのような外気温になる場合は、外側に囲いを設けるなど、Smart Star L の周囲温度が下がらない対策が必要です。積雪のある地域の場合は、吸排気口を積雪によってふさがらない対策が必要です。	<input type="checkbox"/>	
15	Smart Star L に接続可能な太陽光発電用パワーコンディショナ(以下 PV パワコン)は 6kW までです。6kW を超える PV パワコンは一般負荷に接続する必要があります。また、複数台の PV パワコンを併設する場合は、Smart Star L に直接接続する PV パワコンと一般負荷に接続する PV パワコンに分けてください。 一般負荷に PV パワコンを接続した場合、エネルギーモニターの電力表示が正常に行われない場合があります。また、オプション(別売り)の電流センサを使用することで、一般負荷に接続した PV パワコンの発電電力をエネルギーモニターで表示することができます。オプション(別売り)の電流センサを取り付けなかった場合は一般負荷に接続した PV パワコンが逆流している時、太陽光余剰充電機能や売電モード(LL3098HOS/Aのみ)が正常に働かない場合があります。	<input type="checkbox"/>	
16	Smart Star L 本体の左右 60cm 以上、正面 10cm 以上、背面 10cm 以上のメンテナンススペースが必要です。メンテナンススペース内に物を置かないでください。また背面には Smart Star L 内部で発生した熱を排気するための吸排気口があります。本体の吸排気の妨げとなりますので物を置かないでください。	<input type="checkbox"/>	
17	心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用中の方は、蓄電システム本体に近づいたり、エネルギーモニターを操作したりしないでください。医療機器の誤動作等により、生命に影響を与えるおそれがあります。	<input type="checkbox"/>	
18	保証	保証期間、保証対象、保証除外事項をご確認ください。	<input type="checkbox"/>
19	補助金 保有義務	補助金を受給する場合、各補助金が要求する期間、蓄電システムを保有する義務があります。	<input type="checkbox"/>

全ての内容の説明を受け、了承いたしました。

年 月 日

お客様ご署名

販売元	販売店名
	担当者

## 【Smart Star L ご購入前ご確認事項】

《LL3098HOS 用》

ご購入前に以下の内容をご確認いただき、ご署名をお願いいたします。

No.	項目	内容	チェック
1	電力契約	Smart Star L は、通常お得な夜間電力を利用して充電を行います。この時、約 3kVA の電力を使用します。同様にお得な夜間電力でお湯を沸かすエコキュートや夜間にエアコンを多用されるなど夜間に多くの電力を使う場合は、十分に充電が行われない場合があります。余裕のある電力契約をお願いいたします。	<input type="checkbox"/>
2	分電盤	Smart Star L を取り付ける際には、新たにブレーカを取り付けます。このブレーカを取り付けは、新たに分電盤を設けることとなります。(既存の分電盤にこのブレーカを取り付ける空間がある場合は不要です。)	<input type="checkbox"/>
3	負荷容量	停電時の最大負荷容量は 3kVA です。使用機器の合計電力が 3kVA を超えた場合、出力を停止します。	<input type="checkbox"/>
4		Smart Star L の出力には 50A(最大電力 10kVA)のブレーカを取り付けます。接続機器の合計がブレーカの容量を超えた場合は、ブレーカが落ちる可能性があります。ブレーカの容量を超えないように停電時にバックアップする特定(重要)負荷と、バックアップを行わない一般負荷に分割した工事を推奨します。	<input type="checkbox"/>
5	蓄電池出力	Smart Star L の放電電力は最大 3kVA です。これを超えた負荷に対しては、系統からの購入電力や太陽光発電電力を使用します。停電中に最大出力を超えた場合は出力を停止します。 蓄電池出力は電池残量や電池の温度により制限される場合があります。	<input type="checkbox"/>
6	保護機能	以下のような場合機器の保護のために一時的に動作の抑制や、停止させることがあります。一時的停止した場合は自動で復帰する場合と、エネルギーモニターの操作が必要な場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>夏場の気温が高いため Smart Star L 内部の温度が上昇した場合</li> <li>冬場の気温が低いため蓄電池の温度が下がった場合</li> <li>停電時に過電流を検出した場合</li> <li>充電時の充電終了付近や、放電時の放電終了付近</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
7	蓄電池容量	Smart Star L の使用可能な容量は 8.8kWh(新品時)です。この容量のおよそ 5%はシステム保護用のため、使用することはできません。また、使用可能な容量は繰り返し使用することで減少していきます。	<input type="checkbox"/>
8	放電停止残量設定	放電停止残量設定により非常時のために残しておく電池容量を設定することが出来ます。停電発生時に使用する電力を考慮し、放電停止残量設定を行ってください。 放電停止残量設定は連系時用と停電時用を個別に設定できます。連系時用と停電時用を同じ値に設定し、放電停止残量に到達した状態で停電すると自動的に電力は供給されません。エネルギーモニターを操作し、停電時放電停止残量設定を下げる必要があります。	<input type="checkbox"/>
9	充電時間	Smart Star L の充電時間は通常 3.5 時間程度です。充電時間は気温や使用環境によってはこの時間以上にかかる場合があります。設定されている充電時間中に充電が終了しない場合があります。	<input type="checkbox"/>
10	設置	Smart Star L は日本国内のみに設置できます。	<input type="checkbox"/>
11		Smart Star L は、インターネット回線に接続することで以下のような機能を提供します。ご家庭のインターネット回線にエネルギーモニターの接続をお願いします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>装置のリモート保守</li> <li>装置の状態監視</li> <li>ファームウェアの更新による新しい機能の提供</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
12		Smart Star L は、建物北側の直射日光の当たらない場所に設置して下さい。直射日光により機器内部の温度が上昇し、機器の保護のため動作を停止させることがあります。	<input type="checkbox"/>
13		Smart Star L の塩害による故障や損傷は、保証期間であっても有償となります。また重塩害地域には設置できません。塩害地域に設置する場合は、直接潮風があたらず、雨などにより塩分が流される(もしくは定期的に水道水で洗浄)場所に設置して下さい。 ※重塩害地域：外海の海岸線から 500m 以内、沖縄・離島は 1km 以内。	<input type="checkbox"/>
14	電池の温度が-10℃を下回る場合は、充放電動作を電池保護のため停止させます。長期間そのような外気温になる場合は、外側に囲いを設けるなど、Smart Star L の周囲温度が下がらない対策が必要です。 積雪のある地域の場合は、吸排気口を積雪によってふさがらない対策が必要です。	<input type="checkbox"/>	
15	Smart Star L に接続可能な太陽光発電用パワーコンディショナ(以下 PV パワコン)は 6kW までです。6kW を超える PV パワコンは一般負荷に接続する必要があります。また、複数台の PV パワコンを併設する場合は、Smart Star L に直接接続する PV パワコンと一般負荷に接続する PV パワコンに分けてください。 一般負荷に PV パワコンを接続した場合、エネルギーモニターの電力表示が正常に行われない場合があります。また、オプション(別売り)の電流センサを使用することで、一般負荷に接続した PV パワコンの発電電力をエネルギーモニターで表示することができます。オプション(別売り)の電流センサを取り付けなかった場合は一般負荷に接続した PV パワコンが逆流している時、太陽光余剰充電機能や売電モード(LL3098HOS/Aのみ)が正常に働かない場合があります。	<input type="checkbox"/>	
16	Smart Star L 本体の左右 60cm 以上、正面 10cm 以上、背面 10cm 以上のメンテナンススペースが必要です。メンテナンススペース内に物を置かないでください。また背面には Smart Star L 内部で発生した熱を排気するための吸排気口があります。本体の吸排気の妨げとなりますので物を置かないでください。	<input type="checkbox"/>	
17	心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用中の方は、蓄電システム本体に近づいたり、エネルギーモニターを操作したりしないでください。医療機器の誤動作等により、生命に影響を与えるおそれがあります。	<input type="checkbox"/>	
18	保証	保証期間、保証対象、保証除外事項をご確認ください。	<input type="checkbox"/>
19	補助金保有義務	補助金を受給する場合、各補助金が要求する期間、蓄電システムを保有する義務があります。	<input type="checkbox"/>

全ての内容の説明を受け、了承いたしました。

年 月 日

お客様ご署名

販売元	販売店名
	担当者

## 【Smart Star L ご購入前ご確認事項】

《LL3098HOS 用》

ご購入前に以下の内容をご確認いただき、ご署名をお願いいたします。

No.	項目	内容	チェック
1	電力契約	Smart Star L は、通常お得な夜間電力を利用して充電を行います。この時、約 3kVA の電力を使用します。同様にお得な夜間電力でお湯を沸かすエコキュートや夜間にエアコンを多用されるなど夜間に多くの電力を使う場合は、十分に充電が行われない場合があります。余裕のある電力契約をお願いいたします。	<input type="checkbox"/>
2	分電盤	Smart Star L を取り付ける際には、新たにブレーカを取り付けます。このブレーカを取り付けは、新たに分電盤を設けることとなります。(既存の分電盤にこのブレーカを取り付ける空間がある場合は不要です。)	<input type="checkbox"/>
3	負荷容量	停電時の最大負荷容量は 3kVA です。使用機器の合計電力が 3kVA を超えた場合、出力を停止します。	<input type="checkbox"/>
4		Smart Star L の出力には 50A(最大電力 10kVA)のブレーカを取り付けます。接続機器の合計がブレーカの容量を超えた場合は、ブレーカが落ちる可能性があります。ブレーカの容量を超えないように停電時にバックアップする特定(重要)負荷と、バックアップを行わない一般負荷に分割した工事を推奨します。	<input type="checkbox"/>
5	蓄電池出力	Smart Star L の放電電力は最大 3kVA です。これを超えた負荷に対しては、系統からの購入電力や太陽光発電電力を使用します。停電中に最大出力を超えた場合は出力を停止します。蓄電池出力は電池残量や電池の温度により制限される場合があります。	<input type="checkbox"/>
6	保護機能	以下のような場合機器の保護のために一時的に動作の抑制や、停止させることがあります。一時的停止した場合は自動で復帰する場合と、エネルギーモニターの操作が必要な場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>夏場の気温が高いため Smart Star L 内部の温度が上昇した場合</li> <li>冬場の気温が低いため蓄電池の温度が下がった場合</li> <li>停電時に過電流を検出した場合</li> <li>充電時の充電終了付近や、放電時の放電終了付近</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
7	蓄電池容量	Smart Star L の使用可能な容量は 8.8kWh(新品時)です。この容量のおよそ 5%はシステム保護用のため、使用することはできません。また、使用可能な容量は繰り返し使用することで減少していきます。	<input type="checkbox"/>
8	放電停止残量設定	放電停止残量設定により非常時のために残しておく電池容量を設定することが出来ます。停電発生時に使用する電力を考慮し、放電停止残量設定を行ってください。 放電停止残量設定は連系時用と停電時用を個別に設定できます。連系時用と停電時用を同じ値に設定し、放電停止残量に到達した状態で停電すると自動的に電力は供給されません。エネルギーモニターを操作し、停電時放電停止残量設定を下げる必要があります。	<input type="checkbox"/>
9	充電時間	Smart Star L の充電時間は通常 3.5 時間程度です。充電時間は気温や使用環境によってはこの時間以上にかかる場合があります。設定されている充電時間中に充電が終了しない場合があります。	<input type="checkbox"/>
10	設置	Smart Star L は日本国内のみに設置できます。	<input type="checkbox"/>
11		Smart Star L は、インターネット回線に接続することで以下のような機能を提供します。ご家庭のインターネット回線にエネルギーモニターの接続をお願いします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>装置のリモート保守</li> <li>装置の状態監視</li> <li>ファームウェアの更新による新しい機能の提供</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
12		Smart Star L は、建物北側の直射日光の当たらない場所に設置して下さい。直射日光により機器内部の温度が上昇し、機器の保護のため動作を停止させることがあります。	<input type="checkbox"/>
13		Smart Star L の塩害による故障や損傷は、保証期間であっても有償となります。また重塩害地域には設置できません。塩害地域に設置する場合は、直接潮風があたらず、雨などにより塩分が流される(もしくは定期的に水道水で洗浄)場所に設置して下さい。 ※重塩害地域：外海の海岸線から 500m 以内、沖縄・離島は 1km 以内。	<input type="checkbox"/>
14	電池の温度が-10℃を下回る場合は、充放電動作を電池保護のため停止させます。長期間そのような外気温になる場合は、外側に囲いを設けるなど、Smart Star L の周囲温度が下がらない対策が必要です。 積雪のある地域の場合は、吸排気口を積雪によってふさがらない対策が必要です。	<input type="checkbox"/>	
15	Smart Star L に接続可能な太陽光発電用パワーコンディショナ(以下 PV パワコン)は 6kW までです。6kW を超える PV パワコンは一般負荷に接続する必要があります。また、複数台の PV パワコンを併設する場合は、Smart Star L に直接接続する PV パワコンと一般負荷に接続する PV パワコンに分けてください。 一般負荷に PV パワコンを接続した場合、エネルギーモニターの電力表示が正常に行われない場合があります。また、オプション(別売り)の電流センサを使用することで、一般負荷に接続した PV パワコンの発電電力をエネルギーモニターで表示することができます。オプション(別売り)の電流センサを取り付けなかった場合は一般負荷に接続した PV パワコンが逆流している時、太陽光余剰充電機能や売電モード(LL3098HOS/Aのみ)が正常に働かない場合があります。	<input type="checkbox"/>	
16	Smart Star L 本体の左右 60cm 以上、正面 10cm 以上、背面 10cm 以上のメンテナンススペースが必要です。メンテナンススペース内に物を置かないでください。また背面には Smart Star L 内部で発生した熱を排気するための吸排気口があります。本体の吸排気の妨げとなりますので物を置かないでください。	<input type="checkbox"/>	
17	心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用中の方は、蓄電システム本体に近づいたり、エネルギーモニターを操作したりしないでください。医療機器の誤動作等により、生命に影響を与えるおそれがあります。	<input type="checkbox"/>	
18	保証	保証期間、保証対象、保証除外事項をご確認ください。	<input type="checkbox"/>
19	補助金保有義務	補助金を受給する場合、各補助金が要求する期間、蓄電システムを保有する義務があります。	<input type="checkbox"/>

全ての内容の説明を受け、了承いたしました。

年 月 日

お客様ご署名

販売元	販売店名
	担当者